

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070700246		
法人名	特定非営利活動法人生活支援センターオアシス		
事業所名	グループホームサン・オアシス		
所在地	長野県須坂市小河原1564-1		
自己評価作成日	平成 26年 12月 8日	評価結果市町村受理日	平成 27年 2月 3日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaiyokensaku.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2013_022_kani=true&amp;liyosyoCd=2070700246-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaiyokensaku.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2013_022_kani=true&amp;liyosyoCd=2070700246-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 26年 12月 19日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

オアシスの庭は、今年もオープンガーデンとして開放され、6月には色とりどりのバラで見頃を迎えます。また、景観の良い山々や周りのりんご、ぶどう畑からも四季を身近に感じることが出来ます。第11回サンまつりは、民生委員・区長さんはじめ多数のボランティアさんの協力のもと地域の方々と一緒に時間を過ごすことができました。施設内には太陽の光が差し込み、木目調の明るい空間で、利用者様も活き活きとした表情で過ごされています。私たちは、細やかな心配りで支援できることを目指し家族や協力機関との関係を大切にしています。このオアシスで最期の時を迎えたいと希望される利用者、家族の意向に添うことで、看取り介護をさせていただく機会も度々あります。併設の小規模多機能ホームとは、看護師間で協力して利用者様の変化や緊急時の対応をしている他、合同で行事や避難訓練の実施に取り組み、連携を充実させています。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

須坂市北西部、りんご、ぶどう等の果樹園が広がる中に特定非営利活動法人の運営する当ホームがあり、開設から12年目を迎えている。また、隣接する小規模多機能型居宅介護もすでに8年目を迎えて協働体制を築いている。家族からの「ゆつくり温まるまで入浴をさせてほしい」との要望に合わせ、現在、車椅子利用者が隣接小規模多機能型居宅介護事業所の浴槽を利用する方もいる。また、両施設は渡り廊下でつながっており利用者は自由に行き来し、時には双方のリビングでお茶なども頂き、お互いの利用者が顔馴染みとなっている。現在ホーム利用者9人のうち半数以上の方が隣の小規模多機能型居宅介護事業所の利用を経て住むようになったのでホームでの生活にも自然に溶け込んでいる。利用者の平均年齢が88.3歳と高齢化も進んでおり、食形態もおかず、ミキサー食、トロミと多様化し、時間もかかることから、調理専門の職員を雇用し介護職員の負担を軽減している。また、ホームでは全職員参加の会議時のフォローや利用者外出時のサポーターとしてOG職員にボランティアをお願いしている。地域の催しともいえる8月の「サン祭り」や年2回の防災訓練、運営推進会議も住民の参加の下行われている。グループホームの「サン・オアシス」と小規模多機能型居宅介護の「悠々オアシス」はこれからも共に成長し、地域を潤す豊かな「オアシス」になっていくだろうと思えた。

### V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			